

2025 第 1, 2, 3 RUTC 永遠の答えの始まり (37) (社) 世界福音化伝道協会 www. weea. kr		
2025 年 9 月 13 日 週間祈りカード		
△産業宣教/金土日時代のやぐら 33 生かす神様のみことばに従って(ヘブ 4:12)	△RT と TCK 伝道学/三つの庭のモデル 33 レムナント時代を開きなさい(イザ 6:13)	△核心 生きているみことば、生きている祈り、生きている伝道(使 1:8)
□序論 1. まことの答え 聖書 なぜイスラエルが奴隷、捕虜、属国、流浪の民に行ったのだろうか。世界福音化するために、そのようにしたのだ。私に伝道運動が起こることだけがまことの答えだ。 教会史 神様は教会の分裂を活用して全世界の神学者を通して世界福音化されたのだ。 歴史 なぜしばしば戦争が起こるのか。それでこそ、世界福音化する。すべての道をローマに。 福音が彼らに証しされて、味わい、受けるそれが本当の答えだ。 2. 私の福音、私の祈り、私の伝道を正確に握ることができる日、働きは始まる。 3. 私の福音と祈り、伝道にしたがって、正確な契約を握るのだ。そのときから神様が働き始められる。 □本論_神様の奥義 そうすれば、だれも教えてくれない神様の奥義が出てくる。それが答えだ。 1. 創 37:11 → 45:1-5 正確な世界福音化の契約を握った。心にとどめたが、ある日、神様が総理にされた。 2. 出 2:1-10 → 3:18-20 モーセの母親が握った正確な契約が 80 年過ぎて成し遂げられた。信じる者が味わうのだ。 3. 1 サム 1:9-11 → 7:1-15 ハンナが正確な契約を握った。ある日、働きが起こった。ミツパ運動が起こったのだ。神様のみことばが生きて働くので、私の計画が必要ない。神様の計画が成り立つのに、だれが止めることができるだろうか。 4. 1 サム 17:18 → 1 歴 29:10-14 戦争が起きたが、しるしを持って来なさいと使いに送った。このことが世界をひっくり返したのだ。ダビデは 1 千やぐらを作り、世界福音化する神殿準備を完成した。だから、必ず成就する契約だということだ。 5. ダニ 1:8-9 → 6:10-22 この契約を握ってダニエルが心を定めた。全国世界を生かすことが起こった。 6. 1 列 19:19-21 → 6:8-24 エリシャが正確な時刻表に正確な契約を握った。ドタンの町運動が起きたのだ。 7. 使 9:15 → 27:24 キリストがアナニアに語られた契約がパウロに伝えられたのだ。 □結論 やぐら 御座のやぐらを与えられたのだ。 旅程 ただのやぐらを持って、唯一性の旅程を進むのだ。 道しるべ そして、再創造の道しるべを建てるのだ。 △これを毎日、毎時間、毎事件にすれば良い。いつ答えが来るかは私たちの知るところではない。ただ、唯一性、再創造に行けば良い。	「すべての時代の見張り人」 今、働いたことが次も続く。これがレムナント時代だ。 □序論_あらかじめ 300%準備しなさい。CVDIP を準備すれば簡単だ。 □本論 1. OURS -すると、ただ、唯一性、再創造の作品が出てきて、時代的な弟子が出て来る。 2. WIOS -神様がともにおられ、インマヌエルで、ワンネスで働かれるシステム、作品が出てくる。このとき、見張り人弟子となる。 3. RT の集中は制限的なこと(キリストがくださったことと約束されたこと)、選択的なこと、そして、すべてがその中に全部入っている。これが私たちの方法。これをするとき、現場を生かす弟子になる。 △散らされた弟子たち/7・7・7 のモデル 33 1 千のやぐらと強国となる者(イザ 60:20-22) 散らされた者は1千やぐらと強国を成し遂げる者だ。先に知らなければならないこと イザ 6:13 神様が皆さんと次世代を育てて、このことを成し遂げると約束。 40:1-31 もっと大きな約束「主のみことばは永遠に立つ。主を待ち望む者は新しい力を得る」 43:18-19 さらに驚くべき約束「以前のこと、昔のことを思い起こすな。わたしが新しい事を行う。荒野に道を、荒れ地に川が流れるようになる」 □本論_イザ 60:1-22(3 経済回復) 1. 小さい者- 1000 小さい者が千を	□結論_あらかじめ持たなければならない 1. Covenant -正確な契約を持って 2. Vision-わざわいとビジョンをあらかじめ見なければならない。 3. Dream -本当に私が 24 味わうことが夢だ。 4. Image -創造の霊、神様のかたちによってあらかじめ征服して、 5. Practice -神様の作品をあらかじめ成就される。 □結論 1. 3 集中- 777 を持って生かす呼吸をしながら朝と昼、夜に祈り 2. 失敗しないように。誤った人も理解して直さなければならない。神様の計画がある。 3. だまされてはならない(私、現実、サタン)。サタンの目的は私たちを滅ぼすこと。 神様は今もみことばを成就、祈りの答え、救いの働きを成し遂げておられる。そのために、私たちは生きて働く神様のみことば、祈り、伝道を見ることができなければならない。 □序論 1. 変えること-解放 変えること、私から解放される作品を作りなさい。伝道することを知らず答えがないこと、貧困、病気から完全に抜け出す作品を作りなさい。サタンと運命から抜け出さなければならない。 2. 見つけること- 300%器 見つけることは 300%の器だ。私が必ずすべきこと、当然のこと、必要なこと、絶対的なことを見つけないさい。過去・今日・未来を見れば 300%出てくる。器を準備するには祈り、職業、伝道・宣教 300%(内容、現場、未来システム)見つけなければならない。 3. 過去-祝福 4. 未来-祝福 今日らしい今日(authentic today) 過去と未来を祝福にする今日。過去に捕えられていれば傷の中で死ぬ。過去ゆえに大変で苦しむなら霊の問題が来る。運命だと考えれば運命から抜け出せない。 5. すべてのこと-感謝、受容、超越、答え 福音を知っている人は、すべてのことに感謝するしかない。祈りを知っている人はすべてが受容できる。伝道と宣教を知っている人はすべてを超越する。福音運動と未来を知っている人は、すべてが答えだ。 □本論_プラットフォーム、見張り台、アンテナ この祈りをしていればプラットフォームが作られる。来るようにさせなければならない(3 つの庭、金土日、黙想時代)。それでこそ光を照らす見張り台を建てるのできて、この祝福(序論)と一緒に味わうアンテナになる。私は答えを受けているのか。伝道運動と関係なければ、答えを受けられずにいるのだ。 1. 祈りの中でみことば-毎日 生きている祈りの中で生きているみことばを見なければならない。そうすれば、やぐら、旅程、道しるべが出てくる。これを毎日味わうのだ。 2. みことばの中で祈り-毎時間 生きているみことばの中で祈りを味わうのだ。これを毎時間、味わわなければならない。 3. 伝道-毎事件 そのときから、生きているみことばと祈りの中で伝道が見える。それゆえ、3 集中、3 セットティング、3 答えを毎事件に味わわなければならない。 △三つの庭、アメリカを癒やす金土日時代、永遠のことを見つげ出す黙想時代の証人として行くのだ。

2025 第 1, 2, 3 RUTC 永遠の答えの始まり (37) (社)世界福音化伝道協会 www.weea.kr		
2025 年 9 月 14 日 週間祈りカード		
△区域メッセージ第 37 週 世界福音化(創 37:1-11)	△聖日 1 部 すべての答えの始まり(マタ 16:13-20)	△聖日 2 部/237 宣教会献身礼拝 新しい始まり(使 1:1-8)
△全世界の私たちの弟子がどのように答えを受けるのか。契約を正確に握る時だ。 □序論_先に知ること 1. まことの答え まことの答えは伝道運動が成されることだ。私たちの職業、生活、すべてが世界福音化と関係あるべきで、私の中にあるのだ。 2. 答えの方法 1) 御座の力で、2) その神の国と 3) その神の国のこと成り立つこと。まことの答えは世界福音化だ。 3. いつ <u>力</u> 今日、祈り、礼拝、考え、聞くこと、見ること、問題、葛藤、危機 このことは上から与えられる力を受けるときに起きる。今日、私たちが力を受ける時、祈る時、礼拝する時、考えを変える時、聞くこと、見る時、働く時、変化が起る。問題にあった時は答えが出てくるように集中して、葛藤が生じる時は新しいことが見える時まで集中して、危機が来た時は完全に機会が見える時まで祈ることが答えの時間だ。 <u>やぐら</u>が(プラットフォーム、見張り台、アンテナ)建つので、<u>旅程</u>を進むのだ。<u>道しるべ</u>は自然にできる。 □本論_<u>見張り人</u> <u>大路</u> 今からは見張り人の大路を開くのだ。教育を受けて刻印されたことは 100 年続く。それゆえ、私たちに刻印されたみことばは一生続く。それでは、どんな大路を作らなければならないのか。 1. 三つの庭 1) 異邦人の庭 2) 子どもたちの庭 3) 癒やしの庭 2. 金土日時代 1) フォーラム-金曜日には多くのフォーラムをこなさい。読書フォーラムもして、みことばフォーラムもこなさい。 2) RT -土曜日には特にレムナントを育てなさい。 3) 礼拝-主日には礼拝を通して五つの流れを把握しなさい。みことば、祈り、伝道、現場、国の流れを見るのだ。すると、ある日、私たちの産業が世界福音化と合うようになる。 3. 黙想時代-ネフィリム運動が世界を動かすので私たちは黙想時代を知らなければならない。 1) <u>脳、霊、未来</u> 私たちの脳と霊とすべての未来を生かすのだ。 2) ロマ 16:25-27 神様が隠されたことを与えてくださるのだ。 3) みことば、祈り、伝道が生きて動くのを見るのだ。 □結論_<u>創 37:11</u> → <u>創 45:1-5</u> 神様のみことばを心にとどめた。すなわち、正確な契約を握ったが、神様が働かれる。私たちがのろいの契約を握るならば、のろわれるしかなくて、暗闇の契約を握るならば暗闇に覆われるしかない。今日の礼拝の中で神様の正確な契約を握れば働きは神様がなさる。これを悟った人がヨセフだ。	□序論_滅ぼされる条件をなくさなければならので、話さずに待ちなさい (20 節) 滅ぼされる条件-イエス様をエレミヤ、エリヤ、バプテスマのヨハネ、預言者のようだという。 1. サタンの 12 のやぐら 1) 落とし穴-私、ネフィリム、バベルの塔 2) 枠-シャーマニズム、占術、偶像 3) 罟-6 つの運命 2. 福音がない宗教から出なければならない。 3. 反キリストから出なければならない。世界福音化の中に私がいることが、まことの答え □本論_まだ、だれにも話してはならない-本当に受ける答え 1. 残っている迫害が多いから準備して待ちなさい。 1) イエス様の十字架処刑-恐れずに本当のことを準備しなさい。 2) ユダヤ人の迫害 3) ローマの迫害 △すべてのできごとと事件の中で、神様の答えを見ることができなければならない。それが祈りで、みことば成就だ。 2. まことの答えが残っている。 1) まことの祭司、まことの預言者、まことの王なるキリストを味わいなさい。 (1) まことの祭司-わざわざい x (2) まことの預言者-神様に会う道 (3) まことの王-サタンに勝たれた 2) 預言されたキリスト (1) 創 3:15 女の子孫がサタンの権威を砕かれる (2) 出 3:18 羊の血を塗る日解放 (3) イザ 7:14 インマヌエル (4) マタ 16:16 キリスト 3) キリストの完全性 (1) 永遠の前のキリスト (2) 受肉されたキリスト (3) 復活されたキリスト-その御名で祈れば働き (4) 再臨の主として立たれるキリスト-未来 (5) さばきの主として立たれるキリスト-永遠のこと(地獄、天国) 3. 本当に受ける祝福が残っている。 1) ペテロの告白以後、言われた祝福 (1) 岩-わたしの教会をわたしが建てる。 (2) 権威-暗闇の権威があなたに絶対に勝つことができない。 (3) 天国の鍵 2) ものすごい使命が残っている。 (1) ペテロの失敗-変貌山、イエス様が逮捕された時 (2) 救いは変わらない。多くの人を生かすために神様の恵みで救われた。 (3) あなたはわたしを愛しますか。わたしの子羊を飼いなさい。 3) 御座のやぐら、旅程、道しるべ-見張り人 □結論_だまされてはならない 1. 私にだまされてはならない。 2. 現実の前にだまされてはならない。 3. サタンにだまされてはならない。	237 宣教するには新しい始まりがなければならない。この始まりをイエス様が直接語られた。 □序論 1. 礼拝から回復しなさい。賛美するとき、天の門が開いて暗闇が砕かれるのだ。長老は祈りの祝福権がある。それゆえ、聖霊の満ちしが臨むように祈るのだ。献金は誠意を込めて準備してすべきだ。みことばが一番重要だが、解答を受けて、刻印されて、確定されてこそ 6 日間根をおろし始めて成就することが見える。 2. 感謝、幸せ、カ-礼拝で、はやく見つけなければならない。 3. 答え、刻印、確認-神様みことばで答えを受けて、短くても祈りで刻印させなければならない。確認しなければならない。これを信じなければならない。 □本論_発見だけすれば良い。備えておかれた。 1. <u>60 日体験</u>-十字架と苦難週、40 日、マルコの屋上の部屋 10 日 1) カルバリの丘(ヨハ 19:30) -完了した。それなら新しい始まり 2) オリーブ山(使 1:3) -御座のことを 40 日説明 3) マルコの屋上の部屋(使 2:1-13) -その契約を持って降りてきて五旬節体験 2. 時代ターニングポイント 1) 使 11:19-30 患難→宣教の門 2) 使 11:25-26 パウロを送って本格的な伝道運動 3) 使 12:1-25 祈り→ヘロデ王の死(ターニングポイント) 3. 神様が導かれる道を見るようになる。 1) 使 13:1-4 聖霊が皆さんを完全に導かれる。 2) 使 13:5-11 行く所に暗闇が砕かれる。 3) 使 13:12 揺れないシステムが作られて弟子が起きる。 △皆さん 1 人が答えを受けなければならない。戦わずに勝つ力を持って行かなければならない。 4. 237 か国を生かすことができる宣教のターニングポイントを見せられる 1) 使 16:6-10 門がふさがった時マケドニアに 2) 使 16:15 一生助ける人が準備されていた。 3) 使 16:16-18 悪霊を追いつく働き、村自体が変化 5. 世界を生かす神様の計画が準備されている。 1) 使 19:21、23:11、27:24 ローマ 2) 237-5000 があるため 3) TCK, CCK, NCK を付けられる。 □結論_ Throne <u>御座</u>が二か所に臨む。<u>イザ 6:1-13</u> <u>1 コリ 3:16</u> 天の御座で天の軍勢とともに働かれる、この御座の力が私たちの個人に臨む。この二つがつながることが驚くべき変化の奇跡 1. 朝-すべて回復 2. 昼-神様の祝福、答え確認 3. 夜-みことばの答えを見つける △何がそんなに重要なのか。神様が与えられた力を回復しなければならない。うまくいかないことにはまことの答えが入っている。祈って決断した後に、この時間(本論)を持ちなさい。